【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年5月30日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部商学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2025年6月6日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	南イリノイ大学(日本語名) Southern Illinois University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2024年8月～2025年5月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月中旬～12月中旬 2 学期: 1月上旬～5月上旬 3 学期: 4 学期:
学生数	8000人
創立年	1869年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ドル) (1 現地通貨 = 150 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	交換留学のため
宿舍費		648000 円	月 480ドル
食費		300000 円	
図書費		15000 円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		45000 円	
現地交通費		円	(☒ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)		1000000 円	
被服費		円	
医療費		3000 円	火傷した時の薬と、予防注射を一つでそれぞれ 10ドルでした
保険費		400000 円	形態:
渡航旅費		400000 円	現地大学の保険に入っていました
ビザ申請費		70000 円	
雑費		100000 円	
その他		200000 円	現地大学の生徒全員が払わないといけない student fee が各学期にありました
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	0 (=0 円)	3181000 円	日本から持っていたカードで支払いました
総計(A+B) ※円		3181000 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：成田空港 目的地：オヘア空港 経由地：

復路 出発地：オヘア空港 目的地：成田空港 経由地：

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：日本航空 料金：310000

復路 航空会社：日本航空 料金：200000 ∴合計：510000

航空券購入方法

旅行代理店(店名：)

インターネット(サイト名：日本航空)

その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前：アンバサダー) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

インターネット

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

一人部屋で冷蔵庫等必要なものは全て揃っており過ごしやすかったです。留学生寮なので友達も作りやすいと思います。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

現地のの人に危ない場所を聞きました。夜に一人で出歩くのは控えた方がいいかもしれません。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

問題なし

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

カードを持参しました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
40 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☐ 出発前 ☒ 出発後 ☒ 派遣先大学の事務室 ☐ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Working Internationally	国際的に働くには
科目設置学部・研究科	国際学科
履修期間	2024 年秋学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. John Kwabena Fiagbedu
授業内容	異なる文化的背景を持つ人と働くための授業です
試験・課題等	4 回試験があります
感想を自由記入	とても役に立ちました。日本の例も出てくるので、楽しく文化の違いについて学べます

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Marketing Strategy	マーケティング戦略
科目設置学部・研究科	ビジネス学部
履修期間	2024 年秋学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Omid Kamran Disfani
授業内容	マーケティングの基礎について学びます
試験・課題等	レポートの課題と、試験が 3 回あります
感想を自由記入	マーケティングの基礎について学ぶことができました

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Consumer Behavior	消費者行動論
科目設置学部・研究科	ビジネス学部
履修期間	2024 年秋学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Sevincgul Ulu
授業内容	消費者行動論について学びます
試験・課題等	2 回のテストと、毎回の授業で課題があります
感想を自由記入	毎回の授業でその日の議題に沿ってペアワークがあり、ディスカッションに対する力も養うことができました。テストの範囲はとても広いです。頑張ってください。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Integred Marketing Communications	統合マーケティングコミュニケーション
科目設置学部・研究科	ビジネス学部
履修期間	2024 年秋
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Sevincgul Ulu
授業内容	消費者に適切なマーケティングを行う方法を学びます
試験・課題等	2 回のテストと、グループプレゼンテーション、毎回の授業で課題
感想を自由記入	テストは範囲が広く難しいですが、将来マーケティングに関する仕事に就く場合に役立つと思います。マーケティング企画についてプレゼンテーションをしたときには、かなり詳細な情報まで求められました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction International Economics	国際経済学
科目設置学部・研究科	ビジネス学部
履修期間	2024 年秋学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Hundanol Kebede
授業内容	国際経済について計算を含めながら勉強します
試験・課題等	課題と試験ともに 4 回ずつです
感想を自由記入	課題とテストの内容は類似していますが、課題は計算を含めるので正直難しく、毎回先生に聞きに行っていました。先生は適切に毎回対応してくれました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Business Communications	ビジネスコミュニケーション
科目設置学部・研究科	ビジネス学科
履修期間	2025 年春学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Casheena Stephens
授業内容	仕事におけるコミュニケーション方法について
試験・課題等	エッセイの課題やプレゼンテーション、学期に 2 回テストがありました。
感想を自由記入	先生がとても優しい方で、質問に行く度に丁寧に答えてくれました。授業を通じて将来の仕事のイメージができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Digital Marketing	デジタルマーケティング
科目設置学部・研究科	ビジネス学科
履修期間	2025 年春学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Tom Harness
授業内容	デジタルマーケティングについて学びました。
試験・課題等	自分が選んだ企業での新しいマーケティング企画を提案します。
感想を自由記入	実際にデジタルマーケティングを仕事にされている方のお話を伺うこともでき、ためになったと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Marketing Channel	マーケティングチャネル
科目設置学部・研究科	ビジネス学科
履修期間	2025 年春学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. John Fraedrich
授業内容	教科書と先生のパワーポイントを用いてマーケティングチャネルについて学習しました。
試験・課題等	4 回のテストと、エッセイの課題が 4 回ありました。
感想を自由記入	受けた授業の中で一番リーディングが多かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Brand Management	ブランドマネジメント
科目設置学部・研究科	ビジネス学部
履修期間	2025 年春学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Tom Harness
授業内容	ナイキやコカ・コーラなど有名な企業の例を用いて、ブランドについて学習します。
試験・課題等	グループ課題が毎週あります。ケーススタディが多いです。
感想を自由記入	ブランドと消費者の関わりについて深く学習できました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to International Studies	国際学
科目設置学部・研究科	国際学科
履修期間	2025 年春学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Sasha Allgayer
授業内容	アメリカや日本を含めた様々な国を政治、経済、宗教観など多面的な視点から学びます。
試験・課題等	グループでのプレゼンテーションや、2 回テストがあります。
感想を自由記入	メインの授業の他に課題として、中国の大学に通う学生とそれぞれペアになり交流を深めました。今まで知らなかった価値観を学習できました。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

マイナビ、四季報

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	IELTS 勉強
	8月～9月	IELTS 勉強
	10月～12月	留学のための書類作成、面接等
留学開始年	1月～3月	留学先確定
	4月～7月	ビザの取得、予防接種等
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	留学期間
留学/帰国年	1月～3月	留学期間
	4月～7月	6月に帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

留学に行って、自分自身と向き合う時間が増え、内面的な成長を感じました。また、異文化の地で一人で暮らすことを通じて、家族のありがたさをもう一度深く感じました。留学は、勇気がいることですが必ずあなたにとって一生の思い出になります。ぜひ、一年間または半年、頑張ってください。応援しています。

南イリノイ大学は、キャンパスが素敵で散歩するだけでも楽しむことができます。シカゴから車で南に 5 時間ほどです。私が住んでいたアンバサダーハウジングでは、留学生を助けるためのボランティア制度があり、現地の学生がカーボンデールを案内してくれました。その人を通じてたくさんの友達を作ることができたので、アンバサダーに住むことはおすすめです。自分が直接危険を感じたことはないですが、安全とは言い切れない地域なので、夜は一人で出歩かない方がいいと思います。